

ほっこり

平成27年度

「きのさき見て歩き」



「歴史と文学といで湯のまち」城崎を歩いて、その魅力を再発見してみませんか？
今年度は、古くから文人墨客に愛された城崎の温泉街を中心に見て歩きを行います。

	日時	内容
第1回	5月8日(金) 9:50~14:00	「志賀直哉滞在記」 開講式 桑の木までの散策 登録文化財「三木屋」見学
第2回	6月5日(金) 9:20~12:00	城崎文学碑めぐり
第3回	7月17日(金) 9:40~12:00	「城崎温泉と極楽寺」 極楽寺見学 坐禅体験と法話
第4回	10月3日(土) 9:30~12:00	「城崎の宝庫を訪ねる」 温泉寺見学
第5回	11月28日(土) 9:50~14:00	「ミニ巡礼のみちをめぐって」 大師山八十八カ所めぐり

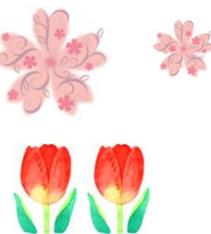
対象：一般 申込期間：4月30日まで(先着順)

定員：20名(先着順) 参加費：無料

★ 別途参観料、昼食代の必要な回があります

★ 5回通しての参加者を優先しますが、1回のみ参加も可能です。

新しい雑誌がはいります



新しく購入する雑誌

月刊 「**おとなのおしゃれ手帖**」 40代、50代の女性の暮らしをより豊かにする生活誌

「**VERY**」 自分のライフスタイルを楽しみたい30代ミセスの生活情報誌

「**WHAT'S IN**」 最新の音楽情報満載のミュージック・マガジン

「**ノジュール**」 贅沢な時間を過ごすための旅と暮らしの情報誌

隔月 「**KODOMOE**」 親子の時間を楽しむ子育て情報誌

「**おかずのクッキング**」 旬の素材を使った家庭料理を紹介

「**COTTON TIME**」 布で暮らしを豊かにする手作り情報誌

季刊 「**考える人**」 情報の洪水の中で「シンプルな暮らし自分で考える」を大切にしたい情報誌



★「あまから手帖」「オッジ」「明星」「園芸ガイド」「おとなの週末」「ノンノ」は他館の所蔵または購読停止になります。

4月のテーマ展示（一般）

さくら さくら

春と言えば桜の花。日本人に深く広く愛されてきた桜にまつわる物語や、桜の魅力に迫る本を集めました。今月は図書館でもお花見をお楽しみください。



『桜ほうさら』
宮部みゆき 著 Fミヤ



『西行』
白洲 正子 著 911.1 サイ



『それでも桜は咲き』
矢口 敦子 著 BFヤグ



『桜のいのち 庭のこころ』
佐野 藤右衛門 著 629.0 サノ

- ・『桜舞う』あさの あつこ 著 Fアサ
- ・『桜の森の満開の下』坂口 安吾 著 BFカ
- ・『日本桜の名所 100選』主婦の友社 291.0 ニホ
- ・『桜は本当に美しいのか』水原 紫苑 著 910.2 ミズ

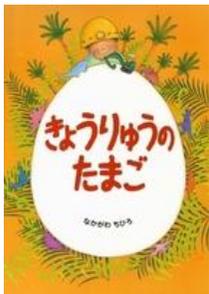
4月のテーマ展示（児童）

たまごのおはなし



外国の絵本や物語には、春を祝うお祭りとしてイースター（キリストの復活祭）が、しばしばできます。この日には、カラフルな色を塗った卵をプレゼントし合う風習があるそうです。

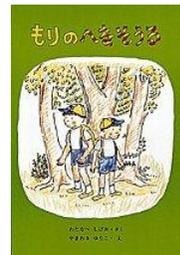
春、新しい夢や希望を託して、卵のでてくるおはなしを集めてみました。



『きょうりゅうのたまご』
なかがわ ちひろ作



『おひさまのたまご』
エルサ・ベスコフ作
石井 登志子訳



『もりのへなそうる』
わたなべ しげお作
やまわき ゆりこ絵



『きんのたまごのほん』
マーガレット・ワイズブラウン作
わたなべ しげお訳





かもたんのほんだな



「ピンクのれいぞうこ」 E/尙

ティム・イーガン/作 前沢 明枝 絵

ネズミのドズワースは、毎日がらくた置き場に行くのが日課でした。そこで見えそうなものを見つけては、自分のリサイクルショップで売るのは、自分の日曜日、ドズワースはがらくた置き場で、ピンクのさびた冷蔵庫を見つけました。冷蔵庫には地球の形をしたきれいなマグネットで「絵をかこう」と書いたメモが止めてありました。冷蔵庫を開けると、色とりどりの絵具やスケッチブックが入っています。月曜日には「本を読もう」のメモがあり、冷蔵庫を開けると本が入っていました。火曜日には「演奏しよう」、水曜日には「料理をしよう」、木曜日には「庭を作ろう」のメモがあり、楽器や材料、種やシャベルが入っていました。ドズワースは、今までしたことのない色々な事をやって喜びを感じていきます。金曜日、冷蔵庫には「どんだんやってみよう」のメモがあり、中は空っぽでした。そこで、ドズワースは、「広い世界を見てきます」とドアに貼り紙をして旅に出かけていきました。

「つるばら村のパン屋さん」 Y/㊦

茂市 久美子/作 中村 悦子/絵

くるみさんは、つるばら村で宅配のパン屋さんをしています。注文を受けると、どこへでもお届けするのです。ところが、たくさんの注文があったのは、最初の一週間だけでした。「誰でもいいから、パンの注文にきてほしいな」くるみさんが、しょんぼりとつぶやいた声を、そよ風が山の方へと運んでいきました。その夜、台所のドアがトントンと鳴りました。くるみさんがドアを開けてみると、古い蓄音器と小さな壺が置いてありました。それには手紙が添えられていて、「壺の中のタンポポの蜂蜜を入れてパンを焼いてください。パンをこねるとき蓄音機でレコードを聞かせてください」と書いてありました。くるみさんは、あっけにとられました。久しぶりの注文に気をよくして、いそいそとパンを作りはじめました。さて、どんなパンができるのでしょうか。どんな人がとりにくるのでしょうか…。

とってもおいしそうなパンのお話が6話入った物語です。

新着図書

一般書		児童書	
書名	著者	書名	著者
たった1日で即戦力になるExcelの教科書	吉田 拳	ペンギン図鑑	上田 一生
ぼくの交遊録的読書術	嵐山 光三郎	新・点字であそぼう	桜雲会
虫から始まる文明論	奥本 大三郎	バレエの世界へようこそ	リサ・マイルズ
わたしの1週間献立表	飛田 和緒	ハートのはっぱかたばみ	広野 多可子
あ〜るママのおにぎりぴより	あ〜るママ	おさびし山のさくらの木	伊勢 英子
汽車旅の酒	吉田 健一	たまごのはなし	シルビア・ロング
神様のカルテ 0	夏川 草介	コウノトリと六人の子どもたち	M. ディヤング
有頂天家族 2	森見 登美彦	踊る光	トンケ・ドラフト
93番目のキミ	山田 悠介	リフカの旅	カレン・ヘス

4月の行事



♪ほっぺとえほん♪



2日(木) 11:00~

0歳~3歳くらいの乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせ、わらべうたあそびをします。

ことばでつながる楽しい時間をすごしませんか。

23日(木) 10:30~

0歳~3歳くらいの乳幼児と保護者を対象に絵本の読み聞かせ、わらべうたあそびをします。☆会場は城崎子育てセンターです。

子どもの読書週間テーマ展

国際アンデルセン賞受賞作品

国際アンデルセン賞は、1956年にIBBY(国際児童図書評議会)により創設された、子どもの本の国際的な賞です。子どもの本に貢献してきた現存する作家と画家の業績に対し、国際選考委員によって2年に1度受賞者が選ばれます。その選考水準の高さから「小さなノーベル賞」ともいわれています。日本では、作家賞をまどみちおさん、上橋菜穂子さんが、画家賞を赤羽末吉さんと安野光雅さんが受賞しました。子どもの読書週間にちなみ、国の違いを越えて、広く世界に共感される優れた児童文学の数々を展示しています。ぜひこの機会に手にとって見てください。

♪おはなしランド♪



11日(土) 10:30~

4歳以上のお子さんを対象に詩や絵本の読み聞かせ、おはなしやかたんな工作をします。

今月は「へんしんパズル」を作ります。みんなで来てね!

定員20名、申込みが必要です。



4月のカレンダー

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		



休館日



「かいじゅうたちのいるところ」
モーリス・センダック 1970年受賞



「獣の奏者」
上橋菜穂子 2014年受賞



本館・他の分館の資料も取り寄せて借りることができます。
インターネット・携帯電話からでも図書の予約ができます。
携帯用のホームページアドレスはこちらからどうぞ♪⇒

